

辻本 首位折り返し

総合500 高木菜(商(帯南))大会新V

スプリント 萩野(学園)が2位



【スプリント女子】500m、1000mともに制した辻本有沙

スケート道選手権

スピードスケートの第82回北海道選手権大会兼第39回北海道スプリント選手権大会(北海道スケート連盟主催)は18日、明治北海道十勝オーバルで初日の競技を行った。スプリントは男女500mと同1000mの1回目を実施、女子は辻本有沙(白樺学園高2年)が500mを41秒40、1000mは1分23秒51で2種目ともに制し、トップで初日を折り返した。男子1000mは萩野達哉(白樺学園高2年)が2位、同1000mは萩野達哉(帯南高1年)が3位に食い込んだ。総合は男女500m(帯南高1年)が3位に食い込んだ。総合は男女500m(帯南高1年)が3位に食い込んだ。総合は男女500m(帯南高1年)が3位に食い込んだ。

タイム伸び好感 全国選抜に照準

○スピードスケートの辻本有沙が500m、1000mともにトップタイムをマークし、首位で初日を終えた。500mは1週前と同じ会場で行われた全十勝高校記録会のタイムから0.7秒縮め、「先週は体が上がってバラバラだったが、今回は落ち着いて低く滑れた。1週前よりも乗れるようになった」と好感触をつかんでいた。1週間後の全国高校選抜に照準を定めており、今大会は調整の場としても意味を持つ。また気持ち切り替え

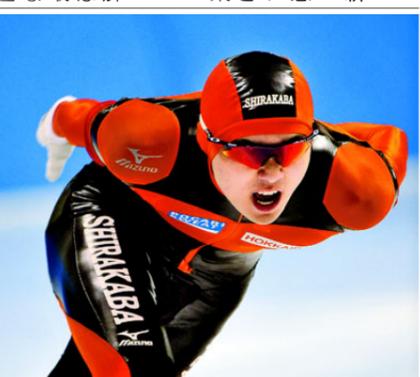
て、改善点を少しも直して自新を出せるよう頑張りたい」と内容にこだわっている。2日目の1000mは差



【総合女子500m】41秒16の大会新、優勝した高木菜那

来年につなげたい

総合女子500mを大会新記録で制した高木菜那の話。ままだあじないかなと思ふ。コーナーなど考えて自分の課題をちゃんとできるよに心掛けて、楽しんで来年につなげる大会をしたい。1000mで差をスプリント男子1000mは2位の萩野達哉の話。先週は陸上男子の練習で疲れが取れずコンディションは良くなかったが、来週の全国高校選抜に向けてどう感じるか。戸田君(真也・白樺学園高2年)に追われているので、2日目の1000mは差



【スプリント男子1000m 1回目】1分15秒85で2位に食い込んだ萩野達哉

Results table for the speed skating competition, listing names, schools, and times for various events.

石野が日本新3位

W杯スケートソルトトレックシティー 女子5000 石澤4位、穂積は8位

スピードスケートのワールドカップ(W杯)ソルトトレックシティー大会第1日は18日、米ユタ州ソルトトレックシティーで行われ、女子5000mで石野枝里(白樺学園高)が6分55秒07の日本新記録をマークして3位に入った。マルチナ・サブリコバ(チェコ)が6分42秒66の世界新記録をマークした。石澤志穂(室小牧スケート)が6分55秒43で4位、中出が6分55秒43で4位、穂積雅子(多治)は7分8秒04、8位だった。Bクラスに出場した菊池彩花(富士学園高)は37秒28で7位だった。

岩城(白樺学)500で4位

【岩城】スピードスケートの第9回エムウエーブ競技会が19日、長野市のエムウエーブで開幕した。十勝は、男子500mで岩城(白樺学)が37秒01で4位、池田大輝(日大)は37秒28で7位だった。

エムウエーブ競技会開幕

【エムウエーブ】スピードスケートの第9回エムウエーブ競技会が19日、長野市のエムウエーブで開幕した。十勝は、男子500mで岩城(白樺学)が37秒01で4位、池田大輝(日大)は37秒28で7位だった。



【男子500m】自己ベストのタイムで4位となった岩城の滑り

努力重ねて自己記録更新

○岩城(1年)が今季最後の500mで、昨シーズにつづいた自己最高記録を更新し、4秒更新して締めくくった。今季前半はタイムを伸ばせず苦しむ、昨年12月中旬から明治オーバルで体重移動と足の引きつけ方に注意して練習を積み重ねた。その結果、

帯広で24チーム熱戦

フットサルの第21回全道選手権2011・女子の部(道サッカ協会)が19日、帯広市で開幕した。24チームが参戦して2日間の熱戦を繰り返している。

全道女子フットサル開幕

フットサルの第21回全道選手権2011・女子の部(道サッカ協会)が19日、帯広市で開幕した。24チームが参戦して2日間の熱戦を繰り返している。

選手宣誓する帯北高の浦山菜々美

選手宣誓する帯北高の浦山菜々美

かちまいスポーツ

記録の連絡は kachimai.mobi Eメール sports@kachimai.co.jp

写真がほしい! 011-262-6410 FAX 011-262-2200

六花亭は1回戦 NKOと対戦

日本バスケットボール協会は18日、第37回全日本クラブバスケットボール選手権大会(3月19・21日、静岡県浜松市)の組み合わせを発表した。北海道代表として出場する女子の六花亭マルシェは初日の1回戦でNKO(北信越1位・長野)との対戦が決まった。

ポーツマンシップのこと

ポーツマンシップのこと、チーム一丸となって戦います」と宣誓した。(古川雄介)